

綿 スフ 織物情報

2020年(令和2年) 12月号 Vol. 1857

発行所: 一般財団法人 日本綿スフ機業同交会
東京都港区西麻布 1-8-7 綿工連会館 2F
TEL(03)3403-9671 FAX(03)3403-9679
URL: <https://www.jcwa.jp>

主 な 内 容

JFW-Premium Textile Japan 2021A/W・Japan Creation 2021展開催／綿工連綿's倶楽部委員会・勉強会開催／「せんば適塾」産地企業との展示商談会開催／雇用調整助成金特例措置延長／RCEP首脳会議及び協定署名式の開催／第136回繊維通商問題委員会開催／下請取引適正化について関係事業者団体に要請／綿工連産地・企業の新聞記事一覧(2020年11月)／特許公開情報

●JFW-Premium Textile Japan 2021A/W・Japan Creation 2021展開催

11月18日(水)、19日(木)の両日、東京国際フォーラムにおいて、一般社団法人日本ファッションウィーク推進機構主催の「Premium Textile Japan 2021A/W展」、「Japan Creation 2021展」が開催された。

PTJは綿工連傘下企業では、古橋織布(遠州)、カイハラ(広島)、「井原デニム(備中)」で岡本テキスタイル、クロキ、タカヤ商事、日本綿布の4社が出展した。

JCには高島、岡山、播州産地が出展した。高島組合は「第35回ビワタカシマ春夏素材展東京展」として、川島織布、木村織物、駒田織布、坂尾織物、杉岡織布 高麻、本庄織布、マスダ、高島晒協業組合が出展。岡山組合はショーワ、タケヤリ、丸進工業の3社、播州は植山織物、遠孫織布、桑村繊維、コンドウファクトリー、服部テキスタイル、播州織工業協同組合がこれまでの「播州織総合素材展」をJC会場に移した北播磨地場産業開発機構のブースに出展した。

●綿工連綿's倶楽部委員会・勉強会開催

11月28日(土)、大阪綿業会館において綿工連綿's倶楽部の委員会が開催され、5名の委員が出席した。当日は、来年3月に計画している全国交流会について検討した。

前年度末の交流会は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため工場見学を取止め、和歌山産地での交流会のみの開催となったが、今回も感染沈静化の見通しが立たないため交流会のみとし、日程は2021年3月5日(金)、開催場所は交通の便を考慮し横浜市に決定した。

委員会後は今年度の事業であるセミナーを開催した。株式会社Sydecas／株式会社エモズティラボ代表取締役／かこっこん株式会社事業開発マネージャー／中小企業庁ミラサポ専門家派遣登録専門家寄玉昌宏氏を講師に招き、「クラウドファンディングを活用するとき知っておくべきこと」をテーマに勉強会を開催し、委員の外にも産地企業3社が出席した。

●「せんば適塾」産地企業との展示商談会開催

11月25日(水)、26日(木)の両日、せんば適塾が「ビジネスマッチングフォーラム vol.9」として、関西の繊維産地のテキスタイルメーカーを中心に、プリントや刺繍の二次加工企業などを集めた展示商談会を大阪本町で開催した。綿工連傘下産地から笹田織物(奈良)、大城戸織布(播州)と播州織工業協同組合が出展した。

●雇用調整助成金特例措置延長

11月27日、厚労省は本年12月末までとしていた雇用調整助成金の特例措置、緊急雇用安定助成金、新型コロナウイルス感染症対応休業支援金・給付金(以下「雇用調整助成金の特例措置等」という。)については、2021年2月末まで延長すると発表した。

そのうえで、感染防止策と社会経済活動の両立が図られる中で、休業者数・失業者数が急増するなど雇用情勢が大きく悪化しない限り、雇用調整助成金の特例措置等は段階的に縮減を行っていくとしている。

○新型コロナウイルス感染症で影響を受ける事業者への支援パンフレット
(経産省、随時更新)

<https://www.meti.go.jp/covid-19/pdf/pamphlet.pdf>



主な補助金等の申請期限:

- ・持続化給付金 2021年1月15日(金)締切
- ・持続化補助(通常枠) 4次締切 2021年2月5日(金)締切、5次締切 2021年6月予定
- ・ものづくり補助金 4次締切 2020年12月18日(金)、5次締切 2021年2月予定

●RCEP首脳会議及び協定署名式の開催

11月15日、ASEAN10か国、日本、中国、韓国、豪州及びニュージーランドの計15か国による、第4回RCEP首脳会議及び協定署名式が開催され、菅総理大臣、梶山経済産業大臣が出席。梶山大臣が「地域的な包括的経済連携(RCEP)」協定に署名した。(日本は茂木外務大臣との連署)

また、この会議では、「RCEPに係る共同首脳声明」、及び「インドのRCEP参加に係る閣僚宣言」が発出された。閣僚宣言においては、地域において重要な役割を果たすインドに対して、RCEPが引き続き開かれていることを具体化・明確化した。



RCEP協定は、署名した15か国で、世界のGDP、貿易総額及び人口の約3割、日本の貿易総額のうち約5割を占める広域な経済連携協定となる。

相手国及び我が国の工業製品の関税撤廃率

RCEP全体

◆ 相手国側

関税撤廃率：91.5%（品目数ベース）

◆ 日本側

関税撤廃率：98.6%（品目数ベース）

相手国側各国別

中国	韓国	豪州	ニュージーランド	ブルネイ	カンボジア	インドネシア
86.3%	91.6%	98.0%	90.6%	98.2%	86.0%	88.4%

ラオス	マレーシア	ミャンマー	フィリピン	シンガポール	タイ	ベトナム
91.9%	87.3%	91.6%	92.7%	100.0%	90.5%	87.9%

※小数点第二位を四捨五入。但し、99.9%以上100%未満については、小数点第二位を切り捨て。
※関税撤廃率の算出にあたり、「品目数ベース」の数値については2012年1月1日に改正された統一システムに基づく各国国内細分に基づき計算。

工業製品の市場アクセスにおける主な成果

1. 初のFTAとなる対中国、対韓国の関税分野で、以下の成果。

<中国>

- 対日無税品目の割合が、上昇(8%→86%)。
- 自動車部品について、約87%の品目(対中輸出 5兆円)を関税撤廃。
(例)電気自動車用の重要部品(例:モーター、リチウムイオン蓄電池の電極・素材等)
ガソリン車用の重要部品(例:エンジン部品、カムシャフト、エンジン用ポンプ等)
- 主要輸出品目である中大型車の一部等(対中輸出 3,000億円)について、中国が自主的に引下げた税率(25%→15%)を協定で約束し、再引上げを防止。
- 鉄鋼製品(例:熱延鋼板のほとんど、合金鋼の一部)や、家電(オープン、電子レンジ、冷蔵庫等)の関税撤廃。

<韓国>

- 対日無税品目の割合が、上昇(19%→92%)。
- 自動車部品について、約78%の品目(対韓輸出 1,900億円)を関税撤廃。
(例)カムシャフト、エアバック及びその部品、電子系部品等
- 化学製品(対韓輸出 1.1兆円 例:液晶ディスプレイ用保護フィルムの原料)等についても関税撤廃。

2. 対ASEANで、既存EPAからの上積み確保。

<インドネシア> 鉄鋼製品(貯蔵タンク、ばねの一部)、キャンピングカー 等

<タイ> 自動車部品の一部(カムシャフト等)

<カンボジア> 乗用車の一部(関税撤廃) <ラオス> 乗用車のほとんど(関税撤廃)

※貿易額数値については、日本から各国への輸出額の2012年及び2013年の平均額に基づき計算。

3

◎繊維・繊維製品の日中韓の譲許内容(11月15日公表分のみ)

【輸出】

○日本から中国向け

品 目	譲許内容	ベースレート
デニム生地	11年目撤廃	10%
再生繊維または半合成繊維の長繊維の糸(アセテート、レーヨン等)	即時撤廃	5%
ゴムひも(被覆したもの)	即時撤廃	5%
縫糸(綿)	即時撤廃	5%
不織布	11年目、16年目撤廃	10%

○日本から韓国向け

品 目	譲許内容	ベースレート
綿織物のほとんど	即時、10年目撤廃	10%
亜麻織物	即時、10年目撤廃	2%
縫糸(人造繊維)	即時、10年目撤廃	8%

【輸入】

○中国から日本向け

品 目	譲許内容	ベースレート
糸、織物、その他繊維製品(衣類を除く)	即時、11年目撤廃等	2~12.6%ほか混合税
衣類	ほとんどは16年目、一部は11年目撤廃	4.4~13.4%

○韓国から日本向け

品 目	譲許内容	ベースレート
糸、織物、その他繊維製品(衣類を除く)	ほとんどは即時撤廃	2~12.6%ほか混合税
衣類	ほとんどは16年目撤廃	4.4~13.4%

○ASEAN・豪州・ニュージーランドから日本向け

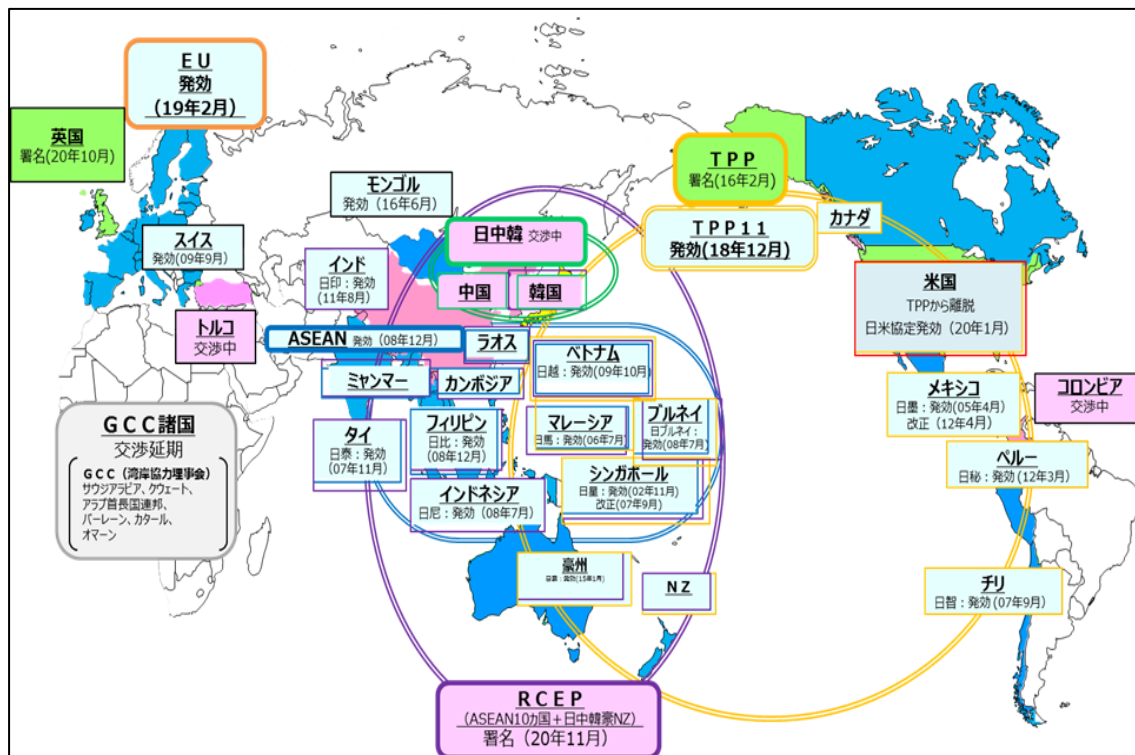
品 目	譲許内容	ベースレート
糸、織物、その他繊維製品(衣類を除く)	ほとんどは即時撤廃	2~12.6%ほか混合税
衣類	ほとんどは即時、一部は16年目撤廃等	4.4~13.4%



○RCEPの概要(2020年11月経産省関連)より繊維・繊維関連部分抜粋
https://www.meti.go.jp/policy/trade_policy/epa/pdf/epa/rcep/gaiyo.pdf



○我が国のEPA取組状況(2020年11月現在、経産省出典)



●第136回繊維通商問題委員会開催

11月10日(火)、繊維産連の第136回繊維通商問題委員会が開催された。議題は、(1)日本の繊維貿易の現況について(2020年1～9月期・2020年9月)、(2)各国とのEPA交渉状況について、(3)その他、夫々説明と意見交換が行われた。

1. 輸出入全般の動向

2020年1～9月期の繊維貿易

	円ベース		ドルベース	
	百万円	前年同期比(%)	百万ドル	前年同期比(%)
輸出	551,554	84.4	5,123	85.5
輸入	3,040,095	95.9	28,295	97.3

- ① 2020年9月単月に関しては、輸出は円ベースで58,563百万円(前年同月比82.6%)、輸入は円ベースで381,313百万円(前年同月比93.1%)。
- ② 2020年1～9月累計の繊維品別輸出入実績に関しては、輸出(円ベース)の前年

同期比は繊維原料は88.5%、糸類(紡績糸・合繊糸)は77.7%で、うち綿糸は46.9%、毛糸は72.3%、合繊糸は78.7%。織物は77.3%で、うち綿織物は71.9%、毛織物は60.7%、合繊織物は74.3%。二次製品は90.0%。

輸入(円ベース)の前年同期比は、繊維原料は73.5%、糸類(紡績糸・合繊糸)は72.1%でうち綿糸は73.5%、毛糸は53.9%、合繊糸は75.6%。織物は77.3%で、うち綿織物は88.1%、毛織物は61.3%、合繊織物は70.9%。二次製品は97.9%。

2. 各国・地域別輸出入の動向

○輸出(2020年1-9月累計)

I. 2020年1-9月の前年同期比(円ベース)は、東南アジア(中国含む)向けは84.2%、欧州81.7%、米州85.9%。

II. アジアにおいては中国が83.1%。シェアは28.1(前年同期比-0.4ポイント)と減少。アセアン主要国は前年同期比でインドネシアが85.8%、カンボジアが80.2%、ミャンマー83.5%、ベトナム79.0%と減少。アセアン全体でも80.5%、シェアは24.5%(前年同期比-1.2ポイント)と減少傾向が続く。アセアン以外ではパキスタン76.1%、バングラデシュが86.6%と減少。また、西アジア全体で94.1%。台湾は106.7%。

○輸入(2020年1-9月累計)

I. 2020年1-9月累計の前年同期比(円ベース)は、東南アジア(中国含む)が97.7%、米州82.7%、欧州79.6%。

II. アジアにおいては中国が102.0%、シェアは58.3%(前年同期比+3.4ポイント)と増加。アセアン全体では92.7%、シェアは27.0%(前年同期比-1.0ポイント)と減少。アセアン主要国ではインドネシア82.8%、ベトナム95.6%、ミャンマーが98.6%、カンボジア91.4%。アセアン以外では香港が109.3%、台湾87.3%、パキスタン83.8%。

～ タイムリーな統計データはホームページをご覧ください。～

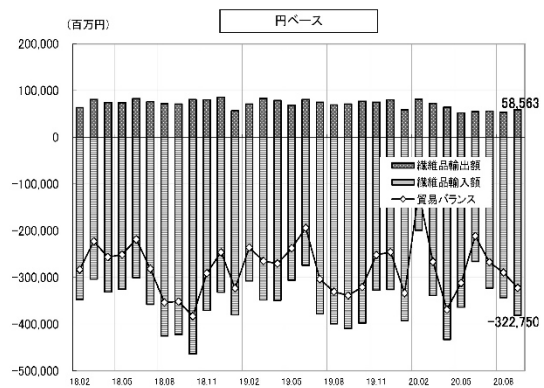
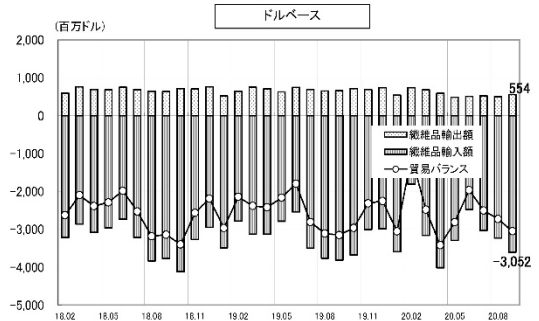
<https://www.jcwa.jp>





輸出入動向

年月	繊維品輸出額		繊維品輸入額		貿易バランス		為替レート 円
	百万ドル	百万円	百万ドル	百万円	百万ドル	百万円	
18.02	586.9	63,276	3,215.8	346,723	-2,628.9	-283,447	107.82
18.03	763.9	80,970	2,864.5	303,639	-2,100.6	-222,669	106.00
18.04	692.2	74,365	3,082.1	331,110	-2,389.9	-256,745	107.43
18.05	676.0	74,153	2,967.1	325,458	-2,291.1	-251,305	109.69
18.06	747.8	82,285	2,732.4	300,648	-1,984.6	-218,363	110.03
18.07	684.6	76,239	3,212.4	357,761	-2,527.8	-281,522	111.37
18.08	646.1	71,761	3,832.4	425,623	-3,186.2	-353,862	111.06
18.09	633.1	70,835	3,776.2	422,519	-3,143.1	-351,684	111.89
18.10	716.6	80,821	4,115.1	464,101	-3,398.5	-383,280	112.78
18.11	702.2	79,610	3,269.4	370,649	-2,567.2	-291,039	113.37
18.12	761.6	85,638	2,949.5	331,676	-2,188.0	-246,038	112.45
19.01	521.6	56,829	3,490.4	380,278	-2,968.8	-323,449	108.95
19.02	643.1	70,971	2,784.8	307,329	-2,141.7	-236,358	110.36
19.03	749.9	83,402	3,133.9	348,520	-2,383.9	-266,118	111.21
19.04	705.6	78,792	3,126.9	349,153	-2,421.3	-270,361	111.66
19.05	624.6	68,596	2,789.5	306,369	-2,164.9	-237,773	109.83
19.06	745.4	80,549	2,540.3	274,509	-1,794.9	-193,960	108.06
19.07	690.2	74,691	3,497.3	378,483	-2,807.2	-303,792	108.22
19.08	648.6	68,922	3,760.5	399,630	-3,111.9	-330,708	106.27
19.09	660.0	70,887	3,813.9	409,654	-3,153.9	-338,767	107.41
19.10	713.6	77,150	3,679.2	397,799	-2,965.7	-320,649	108.12
19.11	889.4	95,046	3,005.3	327,159	-2,315.9	-252,113	108.86
19.12	734.1	80,145	2,967.2	326,144	-2,253.1	-245,999	109.18
20.01	541.2	59,178	3,594.3	393,002	-3,053.1	-333,824	109.34
20.02	738.6	81,221	1,813.7	199,433	-1,075.0	-118,212	109.98
20.03	678.4	72,576	3,159.1	338,942	-2,482.7	-266,366	107.29
20.04	593.6	64,062	4,012.2	433,037	-3,418.7	-368,975	107.93
20.05	482.8	51,813	3,295.7	363,666	-2,812.9	-311,853	107.31
20.06	509.5	54,804	2,473.7	266,068	-1,964.2	-211,264	107.56
20.07	524.1	55,962	3,028.7	323,409	-2,504.7	-267,447	106.78
20.08	503.4	53,376	3,234.2	342,967	-2,730.9	-289,581	106.04
20.09	553.8	58,563	3,606.1	381,313	-3,052.3	-322,750	105.74
20.01-09	5,123.5	551,554	28,294.5	3,040,095	-23,171.0	-2,488,541	
前年同期額	5,989.0	653,639	28,937.6	3,153,925	-22,948.5	-2,500,286	
前年同期比	-86.5%	-102.08%	-64.3%	-113.83%	-22.3%	-11.74%	
	85.5%	84.4%	97.8%	96.4%	101.0%	99.5%	



繊維品輸出総括表9月実績、1-9月対比

品目	単位	2019年1~9月			2020年1~9月			前年同期比(%)			2020年9月			前年同月比(%)		
		数量	千ドル	百万円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円
繊維原料	トン	370,417	709,512	77,434	329,866	635,919	68,544	89.1	89.6	88.5	34,560	67,817	7,171	86.5	85.6	84.2
合繊短繊維	トン	130,069	547,612	59,758	108,051	441,130	47,420	83.1	80.6	79.4	13,212	55,529	5,872	91.5	89.9	88.5
セルロース短繊維	トン	13,732	57,387	6,274	24,154	104,495	11,406	175.9	182.1	181.8	766	3,192	338	53.0	50.3	49.6
糸類	トン	85,156	775,534	84,653	64,368	610,439	65,742	75.6	78.7	77.7	6,057	61,082	6,459	65.5	72.5	71.4
毛糸	トン	283	10,604	1,160	204	7,813	839	72.1	73.7	72.3	17	831	88	65.4	89.5	88.0
綿糸	トン	2,435	16,566	1,811	667	7,887	850	27.4	47.6	46.9	43	698	74	37.7	67.8	66.7
合繊糸	トン	69,719	557,498	60,854	54,069	444,947	47,912	77.6	79.8	78.7	5,130	45,940	4,858	66.7	75.1	74.0
セルロース繊維糸	トン	8,545	116,488	12,708	5,990	80,027	8,628	70.1	68.7	67.9	548	7,497	793	58.1	58.8	57.9
織物類	千㎡	593,011	1,797,851	196,251	452,385	1,409,061	151,648	76.3	78.4	77.3	47,235	144,206	15,248	74.5	74.6	73.4
綿織物	千㎡	73,778	290,352	31,731	54,945	212,034	22,816	74.5	73.0	71.9	6,516	25,406	2,686	79.7	80.6	79.4
絹織物	千㎡	3,589	32,353	3,533	2,648	25,302	2,724	73.8	78.2	77.1	333	2,909	308	87.6	85.4	84.2
毛織物	千㎡	12,486	139,628	15,196	7,622	86,047	9,231	61.0	61.6	60.7	664	8,429	891	50.4	56.9	56.0
合繊織物	千㎡	420,778	1,024,334	111,821	314,413	771,260	83,037	74.7	75.3	74.3	32,854	78,588	8,310	73.7	71.5	70.4
セルロース繊維織物	千㎡	33,202	149,923	16,380	22,657	105,118	11,317	68.2	70.1	69.1	2,645	11,367	1,202	74.8	71.7	70.6
二次製品	トン	147,862	2,705,999	295,294	129,080	2,468,078	265,620	87.3	91.2	90.0	14,864	280,733	29,685	90.2	92.6	91.2
衣類	トン	3,353	525,895	57,322	3,092	502,480	54,054	92.2	95.5	94.3	325	58,390	6,174	83.8	93.5	92.1
その他	トン	144,509	2,180,104	237,972	125,988	1,965,598	211,566	87.2	90.2	88.9	14,539	222,343	23,511	90.4	92.4	91.0
総計	トン	685,102	5,988,896	653,632	584,902	5,123,497	551,554	85.4	85.5	84.4	62,136	553,837	58,563	83.3	83.9	82.6

(注) 1. 「繊維品」の範囲は統計分類1404.20.4015.4203.4303.4304.50~53(EX.5604),65,7019.12,7019.19200,7019.19900,7019.40~59である。
2. 糸類には人造繊維の長繊維糸(小売用)(5406.00-000)を含む。

繊維品輸入総括表9月実績、1-9月対比

品目	単位	2019年1~9月			2020年1~9月			前年同期比(%)			2020年9月			前年同月比(%)		
		数量	千ドル	百万円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円	数量	千ドル	百万円	数量	ドル	円
繊維原料	トン	211,014	507,231	55,386	176,818	377,795	40,685	83.8	74.5	73.5	17,143	33,456	3,538	72.9	61.2	60.3
・ 毛中・生糸	トン	295	15,536	1,696	189	8,877	958	64.1	57.1	56.5	8	380	40	23.5	25.3	24.8
・ 羊毛等	トン	8,393	116,798	12,775	6,355	67,131	7,233	75.7	57.5	56.6	457	4,619	488	55.1	40.0	39.4
・ 綿花	トン	68,394	108,899	11,889	52,827	79,217	8,540	77.2	72.7	71.8	3,377	4,902	518	42.3	41.9	41.3
・ 合繊短繊維	トン	65,591	142,726	15,576	56,959	117,474	12,642	86.8	82.3	81.2	6,966	12,987	1,373	94.5	78.6	77.4
・ セルロース短繊維	トン	12,310	28,980	3,163	10,147	23,396	2,517	82.4	80.7	79.6	648	1,581	167	48.6	52.4	51.5
糸類	トン	206,299	863,404	94,252	163,394	630,948	67,965	79.2	73.1	72.1	13,770	51,339	5,429	66.8	63.0	62.0
・ 毛糸	トン	4,035	98,196	10,742	2,573	53,744	5,793	63.8	54.7	53.9	183	3,459	366	53.7	49.0	48.3
・ 絹糸	トン	775	40,687	4,438	530	27,603	2,975	68.4	67.8	67.0	46	1,921	203	56.1	46.3	45.5
・ 綿糸	トン	38,363	158,816	17,325	31,233	118,124	12,726	81.4	74.4	73.5	2,102	8,096	856	56.8	53.6	52.8
・ 合繊糸	トン	149,345	494,688	54,006	118,621	379,325	40,854	79.4	76.7	75.6	10,494	33,234	3,514	70.2	70.3	69.2
・ セルロース糸	トン	9,221	42,784	4,668	6,822	31,228	3,369	74.0	73.0	72.2	464	2,073	219	45.5	45.5	44.8
織物類	千㎡	722,656	1,056,711	115,323	621,253	828,529	89,178	86.0	78.4	77.3	54,832	73,635	7,786	75.6	72.1	71.0
・ 綿織物	千㎡	169,585	175,782	19,193	171,941	157,148	16,903	101.4	89.4	88.1	17,036	14,940	1,580	114.9	98.6	97.1
・ 絹織物	千㎡	2,936	29,507	3,216	2,005	21,327	2,295	68.3	72.3	71.3	216	2,102	222	65.5	64.4	63.2
・ 毛織物	千㎡	14,344	154,230	16,828	9,271	96,008	10,321	64.6	62.3	61.3	737	6,649	703	60.4	52.4	51.6
・ 合繊織物	千㎡	454,927	477,578	52,110	362,603	343,118	38,949	79.7	71.8	70.9	30,010	32,081	3,392	62.3	63.8	62.8
・ セルロース織物	千㎡	58,758	37,752	4,125	53,113	28,889	3,117	90.4	76.5	75.6	4,367	1,609	170	73.1	53.1	52.1
二次製品	トン	1,576,684	26,645,970	2,903,727	1,533,736	26,457,271	2,842,267	97.3	99.3	97.9	211,120	3,447,708	364,561	98.1	96.4	94.9
・ 衣類	トン	843,804	22,086,727	2,406,449	743,990	18,870,099	2,027,604	88.2	85.4	84.3	112,544	2,671,934	282,530	89.6	88.2	86.8
・ その他	トン	732,881	4,559,243	497,278	789,746	7,587,172	814,663	107.8	166.4	163.8	98,576	775,774	82,030	110.1	141.9	139.7
総計	トン	2,148,047	29,073,315	3,168,688	2,006,195	28,294,544	3,040,095	93.4	97.3	95.9	254,934	3,606,138	381,313	92.5	94.6	93.1

(注) 1.「繊維品」の範囲は統計分類1404.20.4015.4203.4303.4304.50~63(EX.5604).65.7019.12.7019.19090.7019.40-59である。
2.糸類には人造繊維の長繊維糸(小売用)(5406.00)を含む。

●下請取引適正化について関係事業者団体に要請

新型コロナウイルス感染症の影響により、国内の下請事業者をはじめとする中小企業・小規模事業者が直面している厳しい経営環境を踏まえ、11月13日、経済産業省は約1,400の関係事業者団体に対し、経済産業大臣及び公正取引委員会委員長の連名による文書をもって、下請取引の適正化を推進するため、下請法の理解と下請代金支払や型取引の適正化、働き方改革、災害時における取引条件、消費税の円滑かつ適正な転嫁等を要請した。11月には「しわ寄せ」防止キャンペーンとして、週末発注・週初納入、終業後発注・翌朝納入等、発注内容の頻繁な変更等長時間労働につながる発注方法の改善を図ることを呼び掛けている。

○要請文

<https://www.meti.go.jp/press/2020/11/20201113009/20201113009-1.pdf>





●綿工連産地・企業の新聞記事一覧（2020年11月）

繊維ニュース

- 11月 2日 『特集 播州織総合素材展2021』
JFW-JCで初開催 11月18日、19日 東京国際フォーラムで
試される播州のモノ作り 産地の新たな挑戦に期待
- 11月 5日 東海産地 製品自販で新たな道模索 サステや社会貢献も重要に
- 11月12日 播州織産地 産元や染工場も製品開発 新たな活路を模索
- 11月12日 『特集 18、19日にJFW-JC, PTJ』 コロナ禍吹き飛ばすモノ作り
「古橋織布」凹凸感など多彩な表情を
「高島織物工業協同組合」9社・団体が“違い”を訴求
- 11月13日 「桑村繊維」東京営業所での提案強化 各課の特徴を明確に出す(播州)
- 11月17日 リネンの「服部テキスタイル」サステ製品を拡充 新シリーズ立ち上げ(播州)
- 11月20日 JFW-JC&PTJ サステ目当ての来場者目立つ 産地の持続可能性も焦点
- 11月24日 9月の岡山県織物生産 3ヶ月連続で2桁%減 (岡織工組纏め)
- 11月27日 『明日へ これが我が社の生きる道』高島晒協業組合 産地守るため奮闘
- 11月30日 「せんば適塾」マッチング会が盛況 笹田織物(奈良)、大城戸織布(播州)出展

織研新聞

- 11月 6日 JFW-JC, PTJプレビュー カイハラ、播州産地 生活様式や購買心理の変化に対応
- 11月10日 「せんば適塾」ビジネスマッチングフォーラム 笹田織物(奈良)、大城戸織布(播州)出展
- 11月12日 播州織産地団体と自治体、政府に業界支援策を要望
- 11月19日 JFW-JC, PTJが開幕 サステイナブル素材広がる
- 【国内繊維産地のいま】
- 11月10日 ㊤ 播州織産地 コロナ禍で生産が大幅減
- 11月11日 ㊤ 備後デニム産地 効率的な生産で生き残り
- 11月12日 ㊤ 尾州産地 増税、暖冬にコロナ禍直撃

●特許公開情報

2020年11月に公開された織物の製造方法に関する、特許公開情報です。

特許電子図書館 HP: <https://www.j-platpat.inpit.go.jp/>

検索範囲: 4L048, D03D1/00~D03D27/00

[特許公開情報]

(2020年11月公開分)

< 11月分 >

項番	文献番号	出願人	発明の名称
1	特開 2020-179705	(株)豊田自動織機	構造材
2	特開 2020-180390	帝人フロンティア(株)	織物および繊維製品
3	特開 2020-180658	(株)豊田自動織機	衝撃吸収構造体
4	特開 2020-186474	江蘇中▲傑▼▲おう▼新材 料有限公司(中国)	捲縮変形ポリアミド導電性フィラメント、 その製造方法及びその用途
5	特開 2020-186480	ユニチカトレーディング(株) ユニチカテキスタイル(株)	二層構造紡績糸、織編物および衣料
6	特開 2020-186502	青▲島▼永利良品国▲際▼▲ 貿▼易有限公司(中国)	夜光織物、その製造方法及び応用
7	特開 2020-186503	ユニチカトレーディング(株)	ポリエステル複合仮撚糸、ストレッチ性織 編物、およびこれらの製造方
8	特開 2020-190036	江蘇中▲傑▼▲おう▼新材 料有限公司(中国)	捲縮変形ポリアミド導電性フィラメント、 その製造方法及びその用途
9	特開 2020-190535	ゲンゼ(株)	変位センサ
10	特許 6664623	櫻井産業(株)	紐
11	特許 6711494	(株)ブルー・リンケージ	織物を備える物品、織物、織物の製造方法 及び衣服の製造方法

11月の行事

- 11月 6日…………… 綿スフ工連／綿工連／同交会監事会
 11月10日…………… 第136回繊維通商問題委員会(東京・繊維会館)
 11月18～19日……… JFW-Premium Textile Japan 2021 A/W、JFW-Japan Creation 2021
 (東京国際フォーラム)
 11月28日…………… 綿工連綿's倶楽部委員会・勉強会(大阪・綿業会館)

12月以降の行事

- 12月 7日…………… 織産連常任委員会、技能実習適正化推進委員会、取引適正化推進委員会
 1月 8日…………… 織産連監査委員会(東京・繊維会館)
 1月14日…………… 織産連役員総会(東京・東京プリンスホテル)
 3月 5日…………… 綿工連綿's倶楽部全国交流会(横浜)



“ジャパン・コットン・マーク”は
優れた国産綿素材製品の証明です

**JAPAN
COTTON**



Pure Cotton

ピュア・コットン・マーク

**JAPAN
COTTON**



Cotton Blend

コットン・ブレンド・マーク

国産綿素材の優れた品質をアピールして需要振興を
図るため、国内で製造した綿素材の織物を使用した
繊維製品に対してジャパン・コットン・マークの表示を
推進しております。

いいものはきもちいい。
——こだわりの品質、ジャパン・コットン。

JAPAN
COTTON



Pure Cotton



綿100%
「ピュア・コットン・マーク」

JAPAN
COTTON



Pure Cotton

綿混率50%以上
「コットン・ブレンド・マーク」

JAPAN
COTTON



Cotton Blend

日本で生まれて日本に育った私たちは、日本人だけに分かる心地よさを知っています。たとえば、春の日溜まりのぬくもり、夏の打ち水の涼しさ、障子からもれる明かり、鈴虫の音色。日本人だからこそ分かる本当の快適さを、しっかりと保証するための印を作りました。
ジャパン・コットン・マーク。日本国内で製造した高品質の綿素材を使用した製品だけに、その優れた品質を保証して添付されます。